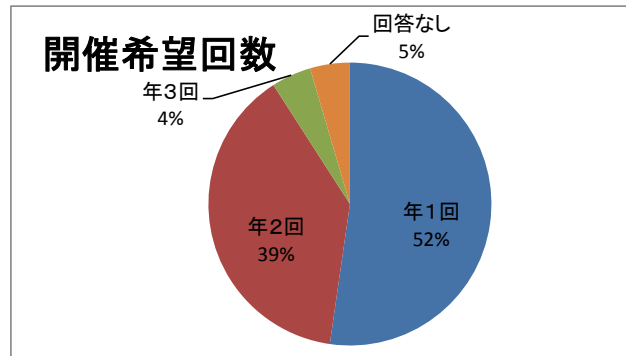


平成30年2月12日「第7回 堺市議会 議会報告会」 アンケート集約結果
 参加者:46名(堺市自治連合協議会推薦の方)
 アンケート回収枚数:44枚 (回収率96%)

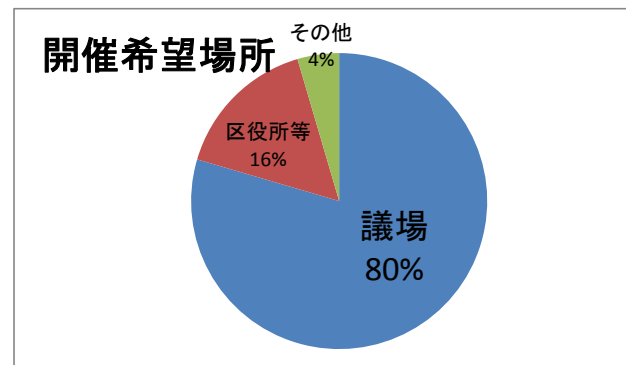
■開催希望回数

年1回	年2回	年3回	年4回	開催不要	回答なし
23	17	2	0	0	2



■開催希望場所

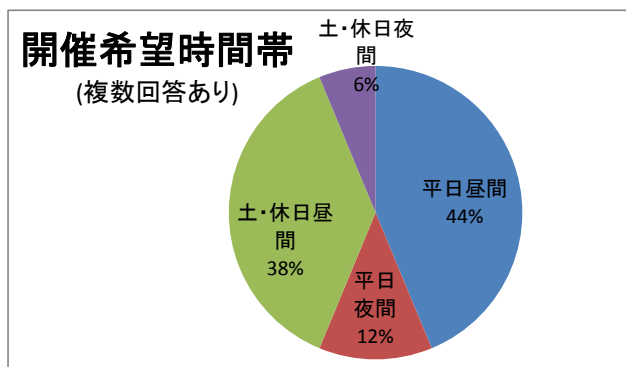
議場	区役所等	その他	回答なし
35	7	2	0



■開催希望時間帯

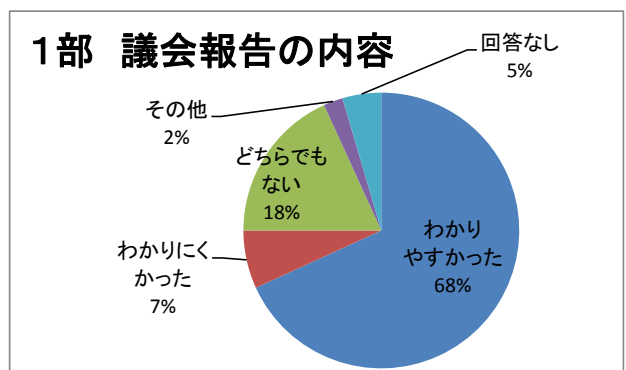
平日昼間	平日夜間	土・休日昼間	土・休日夜間	回答なし
21	6	18	3	0

(複数回答あり)



■第1部 議会報告の内容

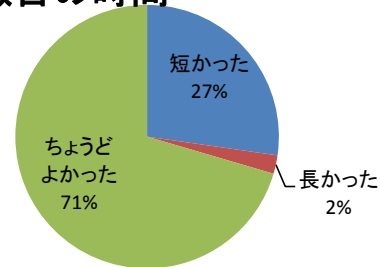
わかりやすかった	わかりにくかった	どちらでもない	その他	回答なし
30	3	8	1	2



■第1部 議会報告の時間

短かった	長かった	ちょうどよかった	回答なし
12	1	31	0

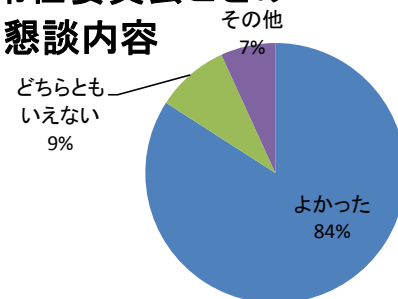
1部 議会報告の時間



■第2部 6常任委員会ごとの懇談内容

よかった	よくなかった	どちらともいえない	その他	回答なし
37	0	4	3	0

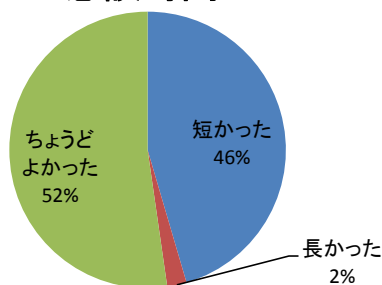
2部 6常任委員会ごとの懇談内容



■第2部 議員との懇談時間

短かった	長かった	ちょうどよかった	回答なし
20	1	23	0

2部 議員との懇談時間

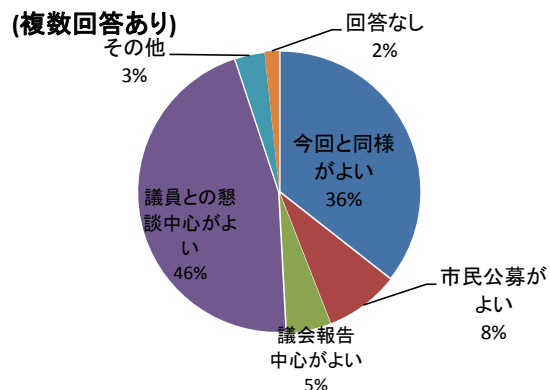


■今後の議会報告会のあり方について、どのような運営方法がのぞましいか

今回と同様が良い	市民公募が良い	議会報告(1部)中心が良い	議員との懇談(2部)中心が良い	その他	回答なし
21	5	3	27	2	1

(複数回答あり)

今後の報告会の運営方法



(※円グラフの百分率は、端数処理により100%にならないことがあります。)

今後、議会報告会で意見交換すべきテーマ

まちづくり(11名)、子育て(3名)、議会改革(3名)

以下、各1名

教育、福祉、少子化をふまえた都市経営、公共設備の公平性、災害対策、空き家対策、交通・道路整備、防災・減災、自治会員増加に向けた対応、自治会活動のあり方、環境の整備調整の見直し、高齢化の中での福祉のあり方と市の施策、市が中心となって催す行事の評価と改廃の検討(市民オリンピックなど)

議会報告会に関する参加者のご意見・ご感想 (趣旨が変わらない範囲で整文しています。)

<ご意見・ご要望>

○議会報告会全般に関して

- ・本日は有意義でした。今後もこういう機会を設けていただけたら、堺市議会の運営を少しは理解できると思う。今後も政令指定都市第一位を頑張ってください。
- ・意見交換の時間がもっとあればいい。
- ・自治連合会長は多くの地元情報や地域の課題を熟知しており、年一回は必ず出席する議会報告会としてほしい。非常にいい体験だった。
- ・議員と直接対話でき、意見交換と他区役員と話して大変参考になった。
- ・議員との懇談では、時間制約がある中、議員側の発言は要領よく進めてほしい。議会報告は広く市民に議会活動を理解していただく機会というより、各区・各地域の実情を一定把握している者が議会活動をチェックする機会であるべき。ついては、議会としての成果発表の様な内容ではなく、堺市として中長期的な課題を参加者全員が共有できるような内容にしてほしい。また、この様な機会をもう少し若い世代が参加できるような場も作ってほしい。
- ・年2回のうち、1回は各区に特化したテーマを。党派にかたよらない住民意見にテーマを絞って双方の意見聴取の場になるようにしてほしい。
- ・議員と懇談の内容について、事前にもう少し勉強する資料がほしかった。特に下水道の未整備地域については全く分からなかった。テーマは自分で選択できればよかった。
- ・今後も議員との意見交換は継続してほしい。
- ・行政がもう少し自治連合会議に説明をするようにしてほしい。区別の意見交換をしてほしい。
- ・安心して任せられるよう議会運営をおねがいします。
- ・年2回開催して、1回は広く公募した方を対象に議場で行い、1回は各区役所にて自治連合会長とともに行うのはいかがでしょうか。議会の役割は今後ますます重要になると考える。住民の代表である議員の皆様とまちづくりの計画等をきかせていただく機会や私たち住民との意見交換をより進めてほしい。今回は有意義な会であった。
- ・報告会での意見を実際実行してほしい。
- ・第2部の「議員との懇談」を今回の様にテーマを決めて、区選出議員とではなく、テーマの委員会所属議員との懇談会を区役所等で年に数回自治連合役員と実施してほしい。
- ・区単位での議会報告会の開催を望む。区の自治連合会長と区選出議員との出席によるスタイルの方が共有するテーマが絞れて議論が深まると思う。全市単位でする必要はないと思う。
- ・前回議論した意見が行政に反映したかも報告してほしい。
- ・南海トラフ地震による災害に防災減災に努める為に、防災訓練をし、地域のつながりが大切である。